

平成 28 年 7 月 15 日
N I T E (ナ イ ト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構

世界最大級の蓄電池試験評価施設で、初めての試験を 企業と共同で開始しました。

以下、本文中「敬称略」

NITE (ナイト) [独立行政法人製品評価技術基盤機構、理事長：辰巳敬、本所：東京都渋谷区西原] は、大阪南港咲洲コスモスクエア地区に新たに整備した大型蓄電池システム試験評価施設 (NLAB) において、株式会社東芝との共同試験を開始しました。今後、他の企業との共同試験も順次実施していく予定です。共同試験の実施により、大型蓄電池システムの安全性や性能に関するデータが得られることから、今後、産業の国際競争力が強化されることを期待されます。

1. NITE は、大型蓄電池システム試験評価施設 (NLAB : エヌラブ (※)) において、株式会社東芝と大型蓄電池システムの安全性や性能に関する試験評価のための試験を共同で開始しました。

※NLAB : National LABoratory for advanced energy storage technologies

2. NLAB には、コンテナサイズの大型蓄電池システムをそのまま格納して試験を行うことができる世界最大級の多目的大型実験棟の他、振動、落下などの再現試験を行うことができる最新鋭の試験設備を備えています。企業、研究機関などの多様なニーズに応じた試験も実施できます。NLAB の詳細については、以下の URL をご覧ください。

URL : <http://www.nite.go.jp/data/000080593.pdf>

3. NLAB では、株式会社東芝との共同試験に続き、IMV 株式会社、一般財団法人電気安全環境研究所、渦潮電機株式会社、エスペック株式会社、エリーパワー株式会社、株式会社コベルコ科研、株式会社 GS ユアサ、株式会社 UL Japan、川崎重工業株式会社、ソニーエナジー・デバイス株式会社、パナソニック株式会社 (五十音順)、ほかの企業との共同試験の実施を予定しています。

NLAB のご利用を希望される方は、以下の URL の応募要領をご覧ください。

URL : http://www.nite.go.jp/gcet/nlab/information/koubo_n.html

お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 国際評価技術本部長 石垣 宏毅

担当者 松尾、茶間、石橋

電話 : 06-6612-2073 FAX : 06-6612-1617

【参考】

① NLAB のミッション

電力供給の安定化、スマートグリッドの構築や太陽光など再生可能エネルギーの導入に不可欠なインフラとして、大型蓄電池システムは国内外において導入が進められています。また、大型蓄電池システムを海外に提供する際には、顧客が求める認証の取得や試験データが必要とされていますが、現在、大型蓄電池システムでは安全性や性能について統一された規格が無いため、国毎に異なる試験や認証が求められています。

そこで、経済産業省は、「グローバル認証基盤整備事業（大型蓄電池システムの性能・安全性の試験評価拠点整備）」として、NITE に世界へ先駆けた定置用大型蓄電池システムに関する試験評価施設を整備しました。

この施設は企業や研究機関が活用するプラットフォームとして、国際標準や試験評価方法の開発、国内製品の性能の優位性や安全性を示すための試験評価、国内認証体制の強化などのために活用され、我が国の産業競争力の強化を図って参ります。

② NLAB の概要

NLAB では、一定の温度下で様々な試験ができる世界最大級の試験施設（NLAB 多目的大型実験棟）を整備しました。このNLAB 多目的大型実験棟は、最大長さが53フィート（約16m）のコンテナサイズの大型蓄電池システム（主にリチウムイオン電池）を対象とした安全性や性能を評価する試験が実施できます。

また、大型蓄電池システムの振動、外部短絡、落下試験等を行う試験設備（NLAB 機能別実験棟）もあります。

世界最大級の多目的大型実験棟



【所在地】

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目22番16号

大阪地下鉄中央線「コスモスクエア」駅（2番出口）から徒歩10分

